

連番	大問	中間	小問	観点	やや満足及び概ね満足できる解答状況	配点	十分満足できる解答状況	配点
①	1 3 0 点	(1)		知識 理解			○自分の学校の水道水について、その水源を理解していること。 ・地下水 ・井戸水 ・ダムや川の水	3
②		(2)		技能 表現	○ひご県・全国のうち1つのグラフから分かることを書いている。 ・ひご県は、地下水を多く利用している。 ・全国は、川やダムの水を水源として多く利用している。 ----- ○グラフから分かることを書いているが、「ひご県」、「全国」のグラフの指定がない。 ・地下水が多い。 ・川やダムの水が多い。	5 3	○2つのグラフを比較して、分かることを書いている。 ・ひご県は、全国に比べて地下水を水源として多く利用している。 ・全国は、ひご県よりも川やダムの水を水源として多く利用している。	8
③		(3)		思考 判断	○海底送水管にふれたことを書いている。 ・海の底を通る水道管を使っている。	4	○B市が、他の地域と協力し、海底送水管を使って、水を確保していることを書いている。 ・B市は、海の底を通る水道管を使って、生活に必要な水を他の地域から確保している。	6
④				思考 判断	○「水源」と「土地の様子」を関連させていない気付きを書いている。 ・B市は島だから。 ・B市の川が短いから。	3	○B市の水源確保が他の市とは違うわけを、「水源」と「土地の様子」をふまえて書いている。 ・B市の川は短く、降った雨はすぐ海に流れてしまい、ダムや地下水だけでは生活に必要な水を確保できないから。 ・B市には大きな川がないので、ダムだけでは生活に必要な水を確保できないから。 ・B市は島で地下水が少ないので、ダムだけでは生活に必要な水を確保できないから。	5
⑤		(4)		知識 理解	○「しせつの名前」は正しく答えているが、説明が十分ではない。 ・みずをきれいにしている。 ・消どくをしている。 ----- ○しせつの「説明」のみを書いている。	2 1	○「しせつの名前」と「説明」の両方が正しく書かれている。 ・「しせつの名前」：浄水場 ・「説明」：水源から取り入れた水の、ごみやどろを取りのぞいたり、消どくしたりしてきれいな水にする。	4
⑥		(5)		関心 意欲 態度	○水を大切にする取り組みについて書いているが、具体的でない。 ・水を大切にする。 ・水を出しっぱなしにしない。	2	○水を大切にする取り組みについて具体的に書いている。 ・歯みがきをするときは、コップにくんだ水でうがいをする。 ・手洗いをするときは、水をためて洗う。	4
⑦	2 1 6 点	(1)		思考 判断	○1つの資料からの気付きのみ、又は2つの資料からの気付きを書いているが関連させずに答えている。 ・人口はだんだん減ってきている。 ・ごみの量はあまり変わっていない。	4	○2つの資料を関連させて、人口が減少しているのにごみの量は減少していないことに気付いている。 ・人口はだんだん減ってきているのに、ごみの量はあまり変わっていない（減っていない）。	6
⑧		(2)	ア	知識 理解	○ごみ出しに関する一般的な課題を書いている。	2	○自分の住む地域に適合することが書かれている。 ・ごみが分別されていない。 ・危険物が正しい処理をしないまま混入されている。	3
⑨			イ	知識 理解	○一般的な対応を書いている。	2	○自分の住む地域に適合することが書かれている。 ・収集できない理由を書いたシールを貼って残していく。	3
⑩		(3)		関心 意欲 態度	○学校や家で使うものとその活用方法について、具体的ではないが1つ書いている。 ・みんなが使うものを大切に使う。(使うものが不明確) ・ジュースの空き缶をリサイクルする。(4年生の自分たちにもできるという条件を超えている。)	2	○学校や家で使うものとその「ごみへらし」や「リサイクル」について、適切な事例を具体的に書いている。 ・ジュースの空き缶：ジュースの空き缶はアルミとスチールに分けて捨てる。 ・ノート：ノートを最後まで大切に使う。 ・ノート：ノートはエコマークなどがついているものを買う。	4

連番	大問	中間	小問	観点	やや満足及び概ね満足できる解答状況	配点	十分満足できる解答状況	配点
⑪	3 3 1 点	(1)		知識理解	○3つのうち、2つを正しくかいている。 ----- ○3つのうち、1つを正しくかいている。	4 2	○3つとも正しくかいている。 ① ㊦ ② Y ③ ⚙	6
⑫		(2)		技能表現	○町の様子について説明しているが、方位を入れていない。 ・海岸に沿って、鉄道が通っている。 ・地図の左側には、田や畑が広がっている。 ・地図の下の方に駅がある。	5	○町の様子について、方位を入れて正しく説明している。 ・市の西側には、田んぼが多い。 ・市の南東側には、工場がある。 ・それぞれの山の南側には果物畑が広がっている。 ・学校から見て、南側に市役所(郵便局、交番)がある。 ・学校から見て、東には漁港(病院)がある。	8
⑬		(3)		知識理解			○「正しい」を選んでいる。	2
⑭				思考判断	○等高線の言葉を使っていないが、正しく説明している。 ・城跡は200mのところにあるが、神社は100mから200mの間にあるので、城跡の方が高い。	4	○等高線の言葉を使い、正しく説明している。 ・城跡は等高線の200mよりも高いところにあるが、神社は等高線の100mから200mの間にあるので、城跡の方が高い。	6
⑮				技能表現			○自分の住む地域を、例示している大きさの○で、正しく囲むことができています。	6
⑯				関心意欲態度	○行事等の名前を書いているが、具体的な紹介になっていない。 ・11月 神社のお祭り ・11月 すもう ・十五夜のすもう ----- ○行事等の名前だけを正しく書いている。	2 1	○昔からの行事の名前、紹介文を具体的に書いている。 紹介文には、日時、場所、特徴など詳しく分かる内容を1つは入れること。 ・私たちの町では、11月に神社のお祭りがあります。 ・11月の神社のお祭りでは、すもうがあります。 ・昔から伝わる棒を使った伝統的な踊りがあります。 ・9月には十五夜で子どもたち同士ですもうをします。	3
⑰	4 2 3 点	(1)	①	技能表現	○資料に記載されている、事故現場に駆けつけてくる人や乗り物を3つ書いている。 ----- ○資料に記載されている、事故現場に駆けつけてくる人や乗り物を2つ書いている。 ----- ○資料に記載されている、事故現場に駆けつけてくる人や乗り物を1つ書いている。	6 4 2	○資料に記載されている、事故現場に駆けつけてくる人や乗り物を4つ書いている。 ・おまわりさん、白バイ、パトカー、きゅうきゅう車	8
⑱			②	思考判断	○素早い対応をしていることのみ書いている。 ・事故の現場に素早くかけつけることができる。	4		
⑲		(2)		技能表現	○写真の中にある交通事故を防ぐ施設を書いている。 ・歩道橋 ・横断歩道 ・歩行者自転車専用押ボタン ・自転車横断帯 ・歩道 ・点字ブロック ・歩行者用信号機音響装置	2	○施設名とその役割に合った内容を書いている。 ・歩道橋 ：安全に道を横断することができる。 ・横断歩道 ：歩行者が道路を安全に横断するため、道路上に示された区域。 ・歩行者自転車専用押ボタン ：歩行者や自転車が横断できるように信号を変えるボタン。 ・自転車横断帯 ：横断する時に自転車に乗ったまま渡ってよいことを示している。 ・歩道 ：歩行者が安全に通行できるように仕切ってある部分。 ・点字ブロック ：目の不自由な方が安全に渡れるように、地面や床面に敷かれているブロック。 ・歩行者用信号機音響装置 ：目の不自由な方が安全に渡れるように、音によって知らせる装置。	3
⑳					○写真の中にあり、⑲で書いた施設以外の施設を書いている。	2	○施設名とその役割に合った内容を書いている。	3
㉑		(3)		関心意欲態度	○お礼だけ書いている。 ・いつもありがとうございます。	2	○具体例を挙げてお礼を述べている。 ・いつもパトロールをしていただきありがとうございます。 ・24時間出動できるようにしていただいているので、安心です。 ・毎朝、早くから交通整理をしていただきうれしいです。	3